





第5回設楽ダム連続公開講座 2013.5.18



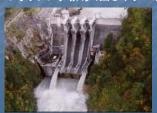
ダムと土砂環境について

京都大学防災研究所水資源環境研究センター 角 哲也

排砂バイパス(美和ダム)



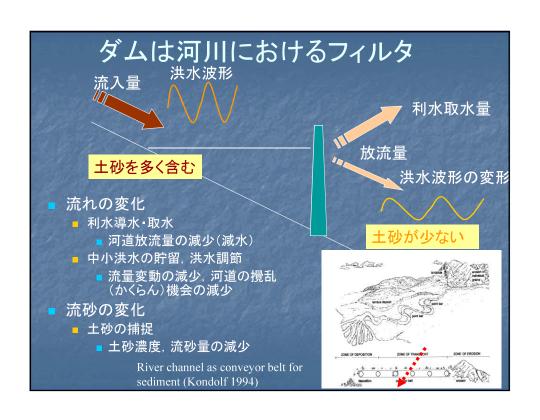






- ■河川流況と生態機能
- ■ダムにおける流況変化、流砂変化の考え方
 - ■ダムは河川におけるフィルタ
 - ■ダム下流河川の環境変化
- ■ダム堆砂問題の正しい理解
- ■具体的なフィルタの緩和措置の考え方
 - 弾力的管理、フラッシュ放流、河川土砂還元など
- ■真名川ダム弾力的管理試験
- ■河川土砂還元を含む貯水池土砂管理の目標

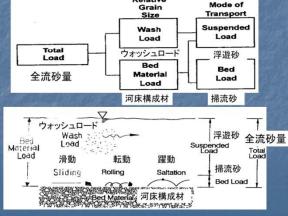




何故、ダムに土砂が貯まるのか?

- ダムは河川をせき止めて設置するので、上流から流れてくる砂や石などが堆積する宿命にある。
- 土砂には、粘土やシルトといった非常に細かいもの

(ウォッシュロード) から、砂や石のよう な比較的粗く大きい もの(浮遊砂や 掃流砂)まで バライティーがある。



河川の流れ

何故、ダムに土砂が貯まるのか?

- これらが湖に流れ込むと、水深が深くなるに従って流 速が落ち、粗いものから順に堆積(分級作用)する。
- こうして堆積する土砂は、ダム湖の中に「デルタ」を形成し、 時間とともに少しづつ下流に前進する。
- 細かい土砂の一部は 洪水時にそのままダム から放流される。 どれだけ出るかは、 ダムの大きさと洪水の 大きさ(湖でどれだけ 流速が落ちるか)に よる(流速が落ちなければ、出やすい)。

